



TNY India Newsletter

2025/9/16
No.24

CONTENTS

- 1 はじめに
- 2 インドにおける外資規制について
- 3 2025 年8月の主な法律・規則、ガイドライン等の改正・制定情報

はじめに

本ニュースレターでは、法律・規則等の改正・制定情報や日系企業様に関するインド法の概要を紹介させていただきます。今月号では、8月の法律・規則等の改正・制定情報とインドにおける外資規制についてご紹介いたします。

本ニュースレターの受信者の皆様にとって関心のあるテーマのご要望がございましたら、tomohirom@tny-legal.com までご連絡頂けますと幸いです。

インドにおける外資規制について

インドへの外国直接投資（FDI : Foreign Direct Investment）に関する規制は、商工省（Ministry of Commerce and Industry）が発表するFDIポリシーによって定められています。

FDIポリシーが定める規制は大きく分けて3種類です。

それぞれ、外国直接投資そのものが禁止されている業種、政府認可ルート、そして、自動認可ルートとなります。

(1) 外国直接投資そのものが禁止されている業種

外資参入が100%禁止される分野は以下のとおりです。

- ・宝くじ
- ・ギャンブル、賭博場
- ・チットファンド事業
- ・ニディ会社
- ・譲渡可能な開発権に関する取引
- ・不動産業・農家の建設事業
- ・煙草、シガレット、その他の煙草代替品等の製造
- ・原子力産業、鉄道事業（鉄道業については一部、認められている分野もある）

(2) 政府認可ルート及び自動認可ルート

政府認可ルートとは、一定の制限を付した事業分野について投資をする際には、管轄する管轄官庁から事前の承認を得ることが必要となるルートをいいます。

他方で、この管轄官庁からの事前の承認を不要とするルートを、自動認可ルートといいます。

自動認可ルートの場合には、資本金送金後にインドの中央銀行であるインド準備銀行（RBI: Reserve Bank of India）に届け出ることで、手続は足ります。

以下の表は、外国直接投資が100%禁止されている業種以外の業種における外資規制の例です。

例えば、小売業であれば、単一ブランドの小売業の場合、自動認可ルートで、外資100%の出資が認められています。一方、スーパーやコンビニのように複数のブランドを取り扱う小売については、外資の出資比率が最大51%までとなっており、この範囲であれば政府認可ルートを通じての出資が認められます。

また、製造業については、防衛産業等、一部セクターごとのキャップや条件が設定されている場合を除き、原則として、自動認可ルートで外資100%まで出資可能となっています。

また、製造業の場合は、政府の認可なしで、電子商取引を含む小売・卸売のいずれの方法でも販売可能となっています。

小売業	単一ブランドの小売業であれば、自動認可ルートで外資100%まで出資可能。 複数ブランドを取り扱う小売の場合、最大外資51%まで政府認可ルートで出資可能。
卸売業	自動認可ルートで外資100%まで出資可能。
製造業	セクターごとのキャップや条件が設定されている場合を除き、自動認可ルートで外資100%まで出資可能。 また、政府の認可なしで、電子商取引を含む小売・卸売のいずれの方法でも販売可能。
サービス業	放送や通信メディアなどの一部分野を除き、自動認可ルートで外資100%まで出資可能。
薬品・医薬品	未開発プロジェクト（グリーンフィールド）であれば、自動認可ルートで外資100%まで出資可能。既存プロジェクト（ブラウンフィールド）であれば、外資74%以下の出資は自動認可ルート、外資75%越えの出資は政府認可ルート。

2025年8月に発出された主な法令やガイドライン等の情報（7月1日～7月31日）

Issue Date	Title	Issuing Ministry
August 13	Companies (Indian Accounting Standards) Second Amendment Rules, 2025	Ministry of Corporate Affairs
August 26	The Companies (Incorporation) Second Amendment Rules, 2025	Ministry of Corporate Affairs
August 13	Master Circular for Debenture Trustees (DT's)	Securities and Exchange Board of India
August 12	Securities and Exchange Board of India (Foreign Portfolio Investors) Amendment (Regulations), 2025	Securities and Exchange Board of India

August 7	Securities and Exchange Board of India(Investment Advisers)(Amendment) Regulations, 2025	Securities and Exchange Board of India
August 7	Ease of Doing Business (EODB)- Policy For Joint Annual Inspection by MIIS- information sharing mechanisms- action by Lead MII	Securities and Exchange Board of India
August 6	Securities and Exchange Board of India (Research Analysts) (Amendment) Regulations, 2025	Securities and Exchange Board of India

ご案内

弊事務所では、新規取引に関する契約書の作成やレビュー、雇用契約に関するご相談、債権回収に関するご相談、日本語での解説、書類の用意、手続き代行など、幅広く承っております。

例えば、顧問契約においては、お客様のご事情に沿ったサービス内容を検討し、お見積りをご提案しております。その他、顧問契約などの継続的なお取引のない方でも、案件ごとにご依頼いただけます。

また、事業の進め方や取引方法について、インドの法令に基づいて最善の方法を検討したいというお客様には、法令調査や関係機関へのヒヤリングなどの法律調査も承っております。

- ✓ 株式譲渡手続きをしたい
- ✓ 取締役、株主の変更手続きをしたい
- ✓ 支店から現地法人に変更したい
- ✓ 計画している事業について、外資規制があるか確認したい
- ✓ 雇用契約のリーガルチェックをして欲しい
- ✓ 契約書を作成して欲しい
- ✓ 契約書をレビューして欲しい
- ✓ 労働者のストライキへの対応について相談したい
- ✓ 従業員を解雇したいが、どのように進めればよいか
- ✓ 金銭トラブルを解決したい
- ✓ 株券電子化について相談したい
- ✓ BISについて相談したい
- ✓ 法務に関する事案は日本の親会社の法務部が管轄するが、現地でのサポートが欲しい、etc....

といった方、個々の案件ごとにお見積りを差し上げております。突発的に生じる、契約書作成やレビュー、就業規則をはじめとする社内規定類の見直しなど、お気軽にお問合せください。

編集後記

最近、歌舞伎を題材とした映画「国宝」が話題ですが、歌舞伎と並ぶ日本の伝統芸能である能の曲目で「一角仙人」というお話をご存じでしょうか。

舞台は、天竺・波羅奈（はらな）国。額に角のある一角仙人が、龍神を岩に閉じ込めたことで、波羅奈国には雨が降らなくなります。そこで、国王は国で最も美しい女性を一角仙人の下に送り込み、その色香で仙人の神通力を奪うことを計画します。

作品の舞台である天竺はインド、波羅奈国はガンジス川の流れる街として有名なバラナシです。

日本の古典芸能の中にバラナシが登場するのが興味深く思います。

本稿は、2025年9月16日現在の情報に基づきます。



TNY Services (India) Private Limited

Address: Unit No. 101, B 36-37, First Floor, IDC,
Mehrauli-Gurgaon Road, Opposite Sector-14,
Gurgaon, Haryana-122001, India

Email: info@tnygroup.biz

Phone: +91 9220808529

URL: <https://india.tny-legal.com>